

# 週刊大貫のり夫

## 市政ファイル No.420



日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2014年1月29日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6

### 2014年度横浜市予算案 大型公共事業に大盤振る舞い

2014年度の横浜市予算案の概要がこのほど内示されました。一般会計は1兆4100億円。今年度2月の経済対策の補正の180億円(国庫補助金120億円、市単独事業費60億円)を計上し、15ヶ月予算として編成しています。

予算案の特徴は、政府の成長経済成長戦略に従い、大型公共事業のア

クセルを大きく踏み込んだことです。国土強靱化政策にのり、横浜環状道路整備等には13年度の141億1380万円に対し、14年度は233億1200万円と65%増。横浜港のハブポート化の推進として国際コンテナ戦略港推進費は、なんと13年度72億0500万円の83%増の171億6900万円としています。

#### 2014年度予算の規模

一般会計	約1兆4100億円
特別会計	約1兆3800億円
公営企業会計	約7200億円
全会計 総計	約3兆5100億円
(全会計純計)	約2兆6600億円

一方で身近な道路修繕費や道路等の改良と保全是、2月補正を加えてやっと前年並み、小児医療費無料化の年齢制限の引き上げや、少人数学級の拡大などは現状据え置き、特別養護老人ホームの整備費も減っています。

Twitter facebook

ご覧ください

# 安倍政権言いなりの市政でいいのか！

## 林文子市長は何も考えない自民党のマリオネットに

ちょっと過激な見出しをつけましたが、今年になって安倍政権の下請けのような林市長の言動が相次いでいます。

6日の市会賀詞交換会では、国の成長経済政策を現場で具体的に実現するのが基礎自治体としての横浜の役割と発言。横浜建設業協会の賀詞交換会では、これまでの4年間はアイドリング期間だったので、これからは2020年の東京オリンピック開催を見据え、横浜駅周辺やみなとみらい21・関内地域など臨海部など横浜のインフラ整備にアクセルを踏んでいく旨の挨拶をしています。政府の成長戦略そのものです。

### 新市庁舎整備調査検討費に

9700万円計上

横浜市は27日、「事業期間を2年短縮して2019年末までに新市

庁舎を完成させる」とし、新年度予算に9700万円の調査検討費を付けることを、議会の担当委員会で明らかにしました。

新市庁舎整備は林市長が2期目出馬に際し、自民党横浜市連が推薦の条件の第一番にあげた課題でした。

### 市債発行の考え方を変更して

#### 大型公共事業の財源に？

市長は2014年度予算編成にあたって、いままでの市債発行額の削減をやめ、今後4年間で6000億円程度の市債活用する考えを明らかにしました。

大型公共事業のアクセルを踏むためには財源が必要です。そのために市債を発行するとなれば大問題です。市債は大切な財源です。市民の福祉や生活インフラ整備のためにこそ有効に活かすべきです。

## 市政懇談会にお越しく下さい

1月31日から予算議会が始まります。予算案をみなさんにお知らせするとともに、みなさんからのご意見ご要望をお聞きして、予算議会の論戦に生かしていきたいと思っております。みなさんのご参加をお待ちしています。

**日時 2月7日(金)午後2時～4時**

**場所 横浜平和と労働会館3階会議室**

シリーズ『あおば子育て事情』(146)

## 奈々子に 吉野弘

江口 寛

詩人の吉野弘さんが亡くなりました。教科書に採られた吉野さんの詩の一つ「奈々子に」は、こう始まります。

赤い林檎の頬をしている  
眠っている奈々子。

お前のお母さんの頬の赤さは  
そっくり  
奈々子の頬にいつてしまって  
ひところのお母さんの  
つややかな頬は少し青ざめた  
お父さんにもちょっと  
酸っぱい思いがふえた。

唐突だが  
奈々子  
お父さんはお前に  
多くは期待しない  
だろう



生徒たちは逆説  
的の表現に戸惑います。生後間もない娘に「多くは期待しない」と言う親がいるなんて…  
そこで、(他の親のようには)と、  
補ってごらんと言います。

ひとが  
ほかからの期待にこたえようとして  
どんなに自分を駄目にしてしまうか  
お父さんははっきり  
知ってしまったから。

戦争に散った友人のことでしょうか、  
労働運動に挫折した友人のことでしょうか。  
(つづく)



## なんとなく気に入りました

僕の名前はチロです。のり夫父ちゃんが新しい加湿器を買ってきました。壊れた前の加湿器は大きくて、変な音もしてあまり好きではなかったけど、今度のは体型が似ているせいもあったなんとなく気に入っています。

## これでいいのか 新年度予算案

# 横浜市カジノ誘致 プロジェクト設置へ

新年度予算案にカジノを中心とした統合型リゾート（IR）の誘致のための調査検討費1000万円が計上されました。

カジノ解禁法案が今月24日に開会された通常国会で審議されます。同法案が成立すれば、既に誘致の名乗りをあげている東京都、大阪府、沖縄県、長崎県などと一緒に、横浜市も「カジノ誘致合戦」に参入することになります。

林市長は9日の年頭記者会見で「いろいろなエンターテイメントをやっているラスベガスの雰囲気が好き。横浜にもそういう一画をつくるべき」「臨海部の観光都市としての魅力を向上させる計画の中で、IRはカジノを含めなければとても成立しない」「税収不足の中で、カジノで経済効果を狙って行く」と述べてい



ます。本市の場合、カジノ誘致は兼ねてより自民党が議会で再三要求してきたものです。

ギャンブル依存症は、全世界で大問題になっています。治安の問題もあります。ギャンブルは敗者の犠牲によって成り立つと言われます。その上前をはねて、カジノで市の経済が潤うことを期待するとはもったいなく、ほかです。



ミジンコの独り言 冬といえば鍋。ある鍋ランキングによると、1位キムチ鍋、2位すき焼き、3位しゃぶしゃぶで、寄せ鍋、水炊きと続く。キムチ鍋が1位というのはやや意外。でたっぷりの野菜や肉や魚介類が摂れるし、部屋も体も温まる。みんなで一つの鍋を囲みながらというのも美味しい理由のひとつかも。(M)